

インボイス制度開始に伴う財務R4への入力について

インボイス制度の開始に伴い、令和5年10月1日以降の取引については、受け取った請求書(領収書)に登録事業者番号等の要件を満たすための項目の記載があるかどうかを確認する必要があります。

登録事業者番号が確認できない、消費税率ごとの消費税額の記載がない(=インボイスではない) 場合、支払額に含まれる消費税相当額全額の控除ができず、経過措置期間に応じた割合のみ仕入税額控除が認められます。

取引に関する消費税区分	
R5.9.30まで	R5.10.1以降
10% (一般的な取引)	10% ※インボイス 10% ※インボイスではない
軽減8% (飲食料品の持ち帰り購入、新聞の購読料)	軽減8% ※インボイス 軽減8% ※インボイスではない
8% (2019年9月30日以前の契約に基づくリース料等)	8% ※インボイス 8% ※インボイスではない
非課税 (行政手数料、商品券の購入等)	非課税
不課税 (税金の支払、祝儀や香典の現金渡し等)	不課税

財務R4への入力に関しては、**インボイス請求書に関する取引の場合にはこれまでと同様の入力に変更はなく、非インボイス請求書に関する取引の場合には「科目コード+(ピリオド)」を入力すること**で経過措置に応じた仕入税額控除の計算が行われます。

非インボイス事業者（消費者、免税事業者又は登録を受けていない課税事業者）からの課税仕入を仕入税額控除するための経過措置の適用を受けるためには、課税仕入れの相手方の氏名または名称を、科目または摘要で管理する必要があります。

財務R4の入力画面に「インボイス・非インボイス情報」の項目を追加しました。
インボイス発行事業者の場合は、従来通りに仕訳入力するとインボイス情報は空白となり何も表示しません。
非インボイス事業者の場合は「非インボイス」に切り替えてください。取引年月日に応じて経過措置の記号を表示します。→操作は次ページ

■インボイス・非インボイス情報（簡易課税の業種エリアを使用）

記号	内 容	期 間
空白	インボイス	2023(令和5)年10月1日～
8	非インボイス 仕入の80%控除	2023(令和5)年10月1日～2026(令和8)年9月30日
5	非インボイス 仕入の50%控除	2026(令和8)年10月1日～2029(令和11)年9月30日
0	非インボイス 仕入控除なし	2029(令和11)年10月1日～

●仕訳入力 2/3

戻る

- 仕訳入力画面のインボイス情報は、簡易課税の業種エリアを使用して表示します。
 - ・インボイスの仕訳の場合は、従来とおりの入力です。インボイス情報には何も表示しません。
 - ・非インボイスの仕訳の場合は、「科目コード」+特殊キーのピリオド「.」を入力するとインボイス情報に「8 80%」と表示し仕入税額控除割合80%控除であることを表示します。
仕入税額控除割合は、経過措置に伴う取引日によって自動判定されます。

▼顧問・応援

10.01	1 461	商品仕入高	32 仕込108	100	現金		1,000
日付	伝No.	借方	貸方	金額			
051001	2	461 商品仕入高	31 仕込 10 %	100	現金	()	1,000
		461.	8 80%				
							5年10月1日 諸口残高

入力済み仕訳の表示エリアでは、税率の右側に仕入税額控除割合を表示します。

仕入税額控除割合（仕入の80%控除の場合）

「461.」と入力すると、非インボイス情報「8 80%」が表示されます。
再度「.」を入力すると、インボイスに切り替わります。

インボイス情報欄の参照窓から選択または、番号を入力できます。
1. インボイス
2. 8 仕入の80%控除 2023年（令和5年）10月1日～2026年（令和8年）9月30日
※取引日により参照窓の選択内容が変わります。

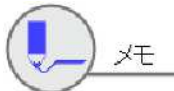
補助科目がある場合は、「主科目コード」+「補助科目コード」+ピリオド「.」

- 仕訳入力画面のファンクション「F12」の隣に「(.) 印切替」ボタンを追加しました。
該当の仕訳欄にカーソルがあるとき「インボイス切替」ボタンをクリックするとインボイス⇔非インボイスの切り替えができます。



【(.) 印切替】ボタン

このボタンはファンクションキーには割り当てられていません。マウスでクリックするか、[Alt]+「.」キーを押してください。
※カーソルがどの箇所においてもインボイス情報の切り替えができます。



簡易課税の場合は、売上科目入力時に業種区分エリアとして使われていますが、仕入科目を入力した場合は仕入税額控除割合のエリアとして使います。

特殊キーのピリオド「.」が有効になるのは、会社基本情報の設定が課税事業者の場合で、入力している科目が**仕入の税区分が設定されている科目のみ**です。
仕訳入力中(確定前)は、仕入の科目以外でも「.」キー操作により非インボイス情報が表示されますが、仕訳を確定(摘要欄でEnter)するとインボイスに変更して登録されます。

◆買掛金、未払金など仕入の科目ではない科目の補助科目で取引先の管理をしている場合

以下のような仕訳入力した場合、買掛金に「非インボイス情報」が入っている場合は、仕訳確定時に商品仕入高の「非インボイス情報」として置き換えます。

【例】仕入(インボイス) / 買掛金-B B B商事(非インボイス) 10,000(税抜)

日付	伝No.	借方		貸方		金額
051101	5	461 商品仕入高	31 仕抜 10 %	201 買掛金		()
	<1>			2 B B B商事		10,000
					8.80%	[]
						5年11月 1日 諸口残高

↓ 仕訳確定 (Enter)

日付	伝No.	借方		貸方		金額
051101	5	461 商品仕入高	31 仕抜 10 %	201 買掛金		()
	<1>		8.80%	2 B B B商事		10,000
						[]
						5年11月 1日 諸口残高

※諸口を使った複合仕訳は、相手(仕入)科目への「非インボイス情報」の置き換えはできません。
諸口を使わない複合仕訳は、相手(仕入)科目へ「非インボイス情報」として置き換えます。
置き換えされない場合は、正しく税額計算がされません。

●振替伝票入力

戻る

インボイス情報の表示および入力操作については仕訳入力と同様です。

▼振替伝票入力（コクヨ形式）

振替伝票

日付: 051010 伝票番号: 7

非インボイス取引として入力すると「8」が表示されます。 入力順

行	借方金額	借方科目	税	摘要	貸方科目	税	貸方金額
1	51,000	461 商品仕入高	41 10 8		100 現金		55,000
2	4,000	158 振払消費税	41 10 8				
3							
				合計			55,000

証憑

全体[Esc]: 終了 日付[End]: 付箋コピー [+]: 付箋変更 差 額 0

N S C F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 分類なし 記 帳 F12 (.) 印字切替